

日本海洋学会幹事会 2018 年 3 月 19 日

日本海洋学会 2017 年度第 6 回幹事会議事録

日時：2018 年 3 月 19 日（月）13：30~17：30

場所：東京大学理学部 1 号館 843 号室

出席者：日比谷会長、神田副会長、安藤（ジャカルタから Webex 利用）、伊藤、市川、小埜、川合、北出、齊藤、安田、安中、東塚、事務局（毎日学術フォーラム：服部）

1. 議事録承認（北出幹事）

第 5 回幹事会の議事録（案）について確認し、承認された。

2. 審議事項

（1）入退会について（東塚幹事）

2017 年 12 月～2018 年 1 月の退会者（6 名）と入会者（2 名）を承認した。2018 年 1 月末の会員数は 1638 名。

（2）シンポジウムの後援・協賛等について（東塚幹事）

後援協賛等について、4 件の依頼があり、承認された。

（3）募集・推薦等の依頼について（東塚幹事）

公募・推薦について 5 件、シンポジウム・公演について 2 件の依頼があり、学会メーリングリストにて配信した旨、報告があった。その他、2 件の許諾・審議結果についての報告があった。

（4）海の研究（市川幹事）

海の研究を J-STAGE に公開するにあたり、15 巻から 18 巻のテキスト化作業と必要経費について報告があり、海の研究編集委員会の 2018 年度事業として、評議員会に諮ることが承認された。

（5）受賞記念講演の座長について（東塚幹事）

2018 年度秋季大会賞受賞記念講演の座長について承認し、候補者として評議員会に諮ることが承認された。

（6）旅費交通費の清算について（齊藤幹事）

幹事会以外に旅費が必要となる場合について、年度初めに分かっている場合は対応する

委員会やワーキングの予算に予め算入して申請することとし、それ以外の場合は幹事会に申請しメール審議で妥当性を確認して承認することとなった。

(7) 男女共同参画学協会連合連絡会の分担金の見直しについて (安中幹事)

男女共同参画学協会連絡会の運営・予算について紹介があり、分担金の見直し案について審議してほしい旨、報告があった。当該連絡会の事業計画について再度事情を聴き、その結果をふまえてメール審議することとなった。

(8) 海外若手渡航援助の採択について (神田副会長)

応募のあった 1 件について承認された。また、採択渡航援助の辞退 1 件について報告があった。

近年の応募者減少に鑑み、当該事業内容の改善に向けて今後継続審議することとなった。

(9) JOS ニュースレターの著作権の明記に関する提案 (安藤幹事)

JOS ニュースレターの著作権を今後学会が保有できるように整理することが提案された。JOS ニュースレター編集委員会にて著作権を盛り込んだ投稿規定を作成し、幹事会の承認を経て評議員会に諮ることとなった。

(10) 2018 年春季評議員会及び総会議事次第案 (東塚幹事)

評議員会および総会の式次第について確認し、次回幹事会で再度審議することとなった。

(11) 2018 年春季大会時の委員会について (川合幹事)

JpGU2018 開催時の各委員会について、開催場所・日時が決められた。

(12) その他 (伊藤幹事)

「一家に 1 枚」ポスターの再応募を実施するため、2018 年度も「一家に 1 枚」ポスター企画 WG の活動を継続することが承認され、評議員会で報告することとなった。また、必要な予算措置についても承認された。

3. 報告事項

(1) 日比谷会長

①前回幹事会以降の近況報告、②JpGU の研究大会申し込み状況および理事選挙結果、JpGU 部屋予約状況、③シュプリンガー・ジャパンとの契約確認状況、④大型研究計画のヒアリング予定、⑤学術会議地球惑星科学委員会ポスター発表、⑥地球観測ランドデザインの最終案について報告があった。

(2) 会計 (齊藤幹事)

今回の幹事会で来年度予算について審議することになるので、予算を必要とする事業計画があれば年度当初に申請してほしい旨、報告があった。

(3) 研究発表 (川合幹事)

2008年度春季大会から2017年度秋季大会までの研究発表大会における収支の変遷について報告があった。

(4) 選挙 (安田幹事)

各賞可否投票および各種選考委員の選挙について、開票結果が報告された。

(5) 編集

1) JO (日比谷会長)

①JO 発行状況 (Vol.72(1)-73(6))、②JO 投稿・受理状況 (2011 年度～2017 年度)、③転載申請、④掲載料について報告があった。

2) 海の研究 (市川編集委員長)

①前回幹事会以降の発行状況、②2018 年度出版計画、③投稿論文の状況、④転載許諾申請、⑤投稿規定等改訂版の告知、⑥第 15-18 巻掲載論文の学会 HP での公開、⑦J-STAGE での論文公開開始について報告があった。

3) ニュースレター (日比谷会長)

①JOS ニュースレター発行状況、②JOS ニュースレター発行準備状況について報告があった。

(6) 広報委員会 (小笠幹事)

JpGU 2018 における海洋学会ブースおよび広報活動プランについて報告があった。

(7) 海洋環境委員会 (小笠幹事)

青い海助成基金の応募が無かったこと、今後アンケートを実施して助成方法を検討する予定であることが報告された。

(8) 海洋観測ガイドライン編集委員会 (小笠幹事)

ガイドラインの編集状況および当該編集委員会の運営方法について検討されている旨、報告があった。

日本海洋学会幹事会 2018 年 3 月 19 日

(9) 教育問題研究会 (伊藤幹事)

3 月 25 日にタリーズコーヒー品川インターシティ店にてサイエンスカフェを予定している旨、報告があった。

(10) ブレークスルー研究会 (市川幹事)

クラウドファンディングを用いた乗船体験実習について検討中であることが報告された。

(11) 海洋生物学研究会 (齊藤幹事)

3 月 24、25 日に東京海洋大学白鷹館にてシンポジウムが開催される旨、報告があった。

(12) 日本地球惑星科学連合 (川合幹事)

JpGU 2018 への海洋学会関係の投稿状況とセッション調整結果について報告があった。

(13) 日本科学振興財団 (日比谷会長)

振興財団の運営方針改革について議論されている旨、報告があった。

(14) 震災対応 (小笠幹事)

東京新聞の放射能関係の取材に対応した旨、報告があった。

(15) 水産・海洋科学研究連絡協議会 (伊藤幹事)

5 月 28 日に東京海洋大学にて 2018 年度第一回の会議が開催予定である旨、報告があった。

(16) 若手支援 (神田副会長)

審議事項 (8) の審議の通り、今後の支援方針について検討する必要がある旨、報告された。

(17) その他：男女共同参画学協会連絡会について (安中幹事)

海の女性ネットワークが立ち上がり、ウェブを使った会議が開催され、冊子が発行予定である旨、日本海洋学会の女性会員比率などに関する文章を寄稿した旨、報告があった。

以上

次回幹事会

日時：5 月 (未定)

場所：未定